



# 白銀

200名の会員、100名のメイト読者を目指そう！

新日本スポーツ連盟神奈川県スキー協議会  
横浜市神奈川区神奈川2-14-16トーリックビル3F  
Tel045-534-5557 Fax045-534-5554  
発行責任者:杉田 厚  
編集:古屋仁・吉越貴幸・北村理  
Email:mail@kanagawaski.org  
URL:https://kanagawaski.org

## エルベスキーフェスティバルin丸沼高原

エルベSC 長嶺 隆二

2月16日(金) 田中車3名・大山車5名で横浜を出発し、圏央道の事故渋滞で少し影響をうけましたが、無事に「330」に23:00に到着。早目に出た田中車は、沼田のかっぱ寿司で夕食。

大山車は、車内で大山氏お手製のおにぎらずや漬物、ゆで卵などで夕食をすませました。

「330」到着後には、陶山さんが送ってくれたシャンパン&白ワインで美三男さん・みっちゃんとかる一く一杯。

年のせいか1:00位には、各自引き上げ「おやすみなさい」。

2月17日(土) 丸沼高原は、どぴーかんに晴れ渡り、風もなく絶好のスキー日和になりました。(ひごろの行いのたまものか?)

8:30の送迎バスでゲレンデに。

雪に乗ってしまえばこちらのものまあそれぞれに、すべるすべる道を歩くより楽かも。と思わせるようなありさまでした。

11:00過ぎに若干1名の休憩者(わし)を残しゴンドラで頂上へ。

抜群の景色白根連峰を満喫し、途中でトレインなども行い気持ちよく滑走してきました。

わしは、リフトに乗るときに手摺に尾てい骨を当てて痛い思いをしてしまいました。

昼食の後、早めに宿にもどり「330」温泉にて、ゆっくりと湯治ざんまい・仮眠の後、夕食にビーフシチュー等のコースを奥出雲ワイナリーの「小公子」赤ワイン等で美味しく頂きました。

その後、21:00から恒例の大宴会が開始され、楽しくすごしました。

2月18日(日) 美味しい朝食を頂いて10:00過ぎに「330」を後にして帰途につきました。

その後、昭和インターの農産物直売所にておみやげ等を買込み15:00過ぎには、それぞれ到着お疲れ様でした。

スキークラブなので、年1回はスキーに行きたいものですね。

来年も行くために、普段のトレーニングしましょう。

※文中の「330」とは、丸沼高原スキー場でプロスキーヤー高橋美三男氏がオーナーのペンション「スポーツガーデン330」のことです。



2024.2.17 丸沼高原スキー場



2024.2.17 丸沼高原 P330

## 志賀高原すきーまつり

悠遊SC 北村 理

22人の参加で志賀高原に行ってきました。  
悠遊最後のスキーまつりです。

2月中旬に冬とは思えない暖かい日が続き  
雪はどうなるかと心配しましたが、3月に入  
り冬が戻ってきてコンディションは上々でし  
た。

ただ、焼額コースの一部が閉鎖(他のゲレン  
デに雪を運ぶため)になっており、今年の雪の  
少なさを実感しました。



参加者は各班に分かれて3日間、これで今年のスキー仕舞いの人も多く、名残惜しそうに一ノ瀬、寺子屋、焼額、奥志賀と広い志賀高原を思う存分滑りまくっていました。

初参加の3人もすぐに悠遊に溶け込んで楽しんでいました。

そのうちの1人は偶然、小学校・中学と参加した会員と同窓生であったとのハプニングもあり、昔を懐かしながら大いに話に盛り上がっていました。

夜の懇親会、並びに班別ミーティングでも活発にスキー談義が出来て大変有意義でした。

新指導員さん誕生の朗報も入り喜びあいました。

帰りのバスの中も楽しく交流することが出来て今シーズン最後のまつりは終了です。

今期3大まつりは、延べ83人が参加し、新人の参加は9人あり、初心者クラスが設けられ、3大まつりを通じ10の方が入会されました。来年度の30周年に向けた活動の成果です。



~~~~~

## ドルフィン 3月スキー行

横須賀スノードルフィンSC 古屋 仁

我が横須賀スノードルフィンSCは、24シーズンも毎月スキー行を決行しました。

年末年始は、戸狩温泉スキー場の岸田屋へ。

1月は、岐阜県飛騨市のひだ流葉スキー場へ。

2月は、妙高の池の平アルペンブリックスキー場へ。

そして3月は、3月8日(金)夜発の10日(日)夜着という日程で、再度 戸狩温泉スキー場の岸田屋へ行ってきました。

2月のスキー行は、2泊の予定で行きましたが、ちょっとした急用が入り1泊に変更、初日は妙高杉ノ原スキー場を滑りましたが、2日目は朝食後に帰ることとなり、白銀の記事は書けなかったです(すみませ

ン!)

出発(3月8日夜)は、横須賀から町田経由で1台(4人)、千葉から小竹向原経由で1台(2人)の合計6人でのスキー行でした。

9日(土)の早朝に岸田屋に着。仮眠・朝食後にゲレンデに出るのですが、外は雪・冷たい雪・降りのいい雪。という事で男性陣の動きが鈍いことなんのって!!。

女性陣は着替えが終わり、あとは声が係ればいつでもGO!!という状態でも、男性陣は布団の中でまったり!!

女性陣からの怒りの声掛けで、慌てて着替えて、ゲレンデに行くという場面も!!

ゲレンデに出れば出たで、いつも滑り慣れている戸狩のゲレンデ。

楽しく滑りました。

この日のお酒のあては「馬刺し」、駅前の山一屋まで直接買いに行き、見事な「霜降り」をゲット! 口の中でとろける、美味しい「馬刺し」で北光正宗の冷をキュッとやったらもう気分は最高!

今年は雪が少なかったのですが、今回は大粒の雪が一晩中、しんしんと降っていて、日曜日の朝起きたところには50cmくらい積もっていました。

日中も、止むこと無く降っていて、お昼ご飯を食べたら上がりた気分が・・・。

ちょっと早めに上がって帰路につきました。

24シーズンはこれで打ち止め!

来シーズンも楽しいスキーを企画したいと思っています。



カメラマンを入れても、1人足りない?  
誰? なぜ?

~~~~~

## モンスターだあ? 蔵王温泉スキー場を満喫

3月16日~18日 スノーブリーズ

スノーブリーズ SC 杉田 厚

スノーブリーズの企画では初めての東北、蔵王温泉スキー場に行ってきました。

参加は7名でした。

宿は初めての宿「ペンション キャンドル」。

なんと私たちを最後の客に宿仕舞とのこと。残念でしたが、料理

も牛すき焼き、ジンギスカンと地元の名物料理を味わうことができ

思い出に残るスキー行になりました。

さて、蔵王といえばスノーモンスター。ところが今年は2月の異常な暖かさで樹氷が溶けてしまい、もう今年はモンスターにまで成長しないと巷で言われていました。



スノーモンスターを模して記念のパチリ



